

## ライフ・パラダイム研究会のご案内

ようやく“若葉の萌えるころ”と言えるようになりました。ちょっと郊外に足を伸ばせば、新緑の香りに気分も爽快です。

さて、今回は松原寛氏に登場いただきます。松原氏は交通事故で九死に一生を得、障害が残りましたが、現在は障害者スポーツ指導員をされ、選手としても活躍されています。また、ホームヘルパー、小型船舶操縦1級、料理検定2級等いろいろな資格・免許を取得されている方でもあります。ぜひ松原氏の生き方に耳を傾け、元気をもらいましょう。

ちなみに松原氏は強田国夫さんからのご紹介です。

皆さま、ぜひご参加ください。

2013年4月15日

ライフ・パラダイム研究会 事務局

記

**講演題目：「障害者を理解する」**

**講師：松原 寛（まつばら ひろし）氏**

※プロフィールは次ページにあります。

**○日時：2013年6月1日(土)14:00～16:00**

**○会場：自敬寺**

(阪急・宝塚線「三国駅」徒歩10分。地下鉄御堂筋線「東三国駅」徒歩12分。

住所：大阪市淀川区西三国 2-12-43)

◎参加費無料

**事前の申し込みは必要ありません。直接、会場へお越しください。**

●会場への案内地図は、下記の自敬寺ホームページのMAPをご参照ください。

<http://www.jikeiji.com/>

以 上

松原寛氏のプロフィール：

昭和38年尼崎市生まれ。高校卒業後1人暮らしを始め、大阪市内に18年間暮らした後、奈良県生駒市に在住14年目。関西大学経済学部を昭和60年卒業。学生時代に、財団法人大阪青少年活動振興協会（現：大阪青少年活動財団ユースサービス大阪の専属指導者）の活動を通じて、ボランティアに目覚め、献血にも毎月のように通う。

数々のアルバイトを経て、某乳業メーカーに就職し、結婚・子育て・週末ボランティアの日々を過ごす。平成16年に帰宅中にバイク事故で骨盤骨折を含む多発骨折と出血性ショックにより、大阪市内の救急救命センターに搬送され、一命を取り留める。1年間の入院中懸命のリハビリ後、杖歩行可能となり、2年半の通院および社会的リハビリ後、障害者雇用の恩恵を受け、現在の会社に再就職した。

社会的リハビリ中に、福祉の資格や数々の免許を取得し、自治会会長を1年間つとめ、地元の首長や議員の方々と交流を深める。また、リハビリの延長でスイミングを継続しており、身体障害者水泳の日本選手権は、5年連続出場。3年前の千葉国体では奈良県代表として出場し、フリーとバタフライどちらも2位で銀メダルを獲得した。

現在、障害者スポーツ指導員として、全国の大会に役員として、はたまた選手として参加しており、2013年では、2月にジャパンパラクロスカントリー大会で、長野県・白馬へ。3月には、スプリントカヌー世界大会選考会で、香川・府中湖へ。5月は、地元奈良で障害者水泳の県大会で自身の持つ県大会記録を塗り替えた（予定）。

趣味は映画鑑賞で、年間50本を目標に月4回は映画館に通い、一番後ろの席で主人公になりきり喜怒哀楽を体感している。

少年時代から漫画家の手塚治虫氏の影響を受け、世界平和と環境保護、そして次世代の明るい未来を強く願い続けている。

#### ◆資格・免許

ホームヘルパー2級、福祉住環境コーディネーター2級、危険物取扱乙種4類、防火管理者、小型船舶操縦1級、水泳検定2級、料理検定2級、初級障害者スポーツ指導員、ボランティアコーディネーター、ノルディックウォークインストラクター等

以上